

国務院特定テーマ会議

田中 修

はじめに

李克強総理は8月28日、世界の株式市場・外為市場の動揺を受けて国務院特定テーマ会議を開催し、国際経済金融情勢の変化が中国経済に与える影響・対策を検討し、重要講話を行った。会議には、張高麗・劉延東・馬凱各副総理、楊晶・楊潔篪・王勇各國務委員が出席した。本稿は、李克強総理の重要講話の概要を紹介する。

最近の国際市場の動揺は、世界経済の回復に新たな不確定要因を増すこととなり、わが国の金融市場・輸出入等が受けた影響も深く、経済運営は新たなプレッシャーに遭遇した¹。

複雑に入り組んだ国際環境と国内の深層の矛盾が顕著となっている状況に対して、我々は安定の中で前進を求めることを堅持し、構造的改革を引き続き推進し、預金準備率引下げ・利下げ、減税・手数料引下げ、市場安定化等の一連の方向を定めたコントロール措置を次々に打ち出し、その効果は不断に現われている。構造調整において累積した積極要因も発展の動力エネルギーを増強しており、経済運営は合理的区間を維持し、経済成長は世界の前列を歩んでいる。

我々には、発展の巨大な潜在力があるのみならず、リスクを有効に管理・コントロールする制御能力を有しており、錯綜し複雑な情勢において常に政策の主動権を把握することができる。

現在経済政策をしっかりと行うには、いくらかの方面で不断に好転の傾向があることを見取り、自信を確固とし、冷静さを維持するだけでなく、困難・試練に立ち向かい、転ばぬ先の杖で、遅滞なく適切に対応し、利に向かい害を避けなければならない。

カギは、党中央・国務院の各手配をしっかりと貫徹実施し、経済発展の新常態に積極的に適応し、発展という第一の重要任務にしっかりと取り組み、中央と地方の2つの積極性を十分発揮させなければならない。積極的財政政策と穏健な金融政策を引き続き実施し、区間コントロールを堅持する基礎の上に、わずかな兆候から全てを見通し、柔軟に施策を行わなければならない。更に有力な改革・イノベーションにより市場の活力を奮い立たせ、更に有効な取組み・実施により好転の勢いを強固にし、市場の予想を安定させ、政策をしっかりと蓄積して、今年の経済社会発展の主要目標・任務の完成を確保しなければならない。

伝統的な成長動力が弱体化する状況下、更に多くの改革開放の新たな措置を打ち出し、公共財・公共サービスの供給を増やし、大衆による起業・万人によるイノベーションを促

¹ ゴチックは筆者。

進し、経済発展の動力を増強しなければならない。

投融资方式を刷新し、特別基金の設立・地方にストックされた債務の借換え・企業債券の発行・固定資産投資プロジェクトの資本金比率の調整等を通じて、**地方・企業の投資能力を高め**、公共インフラ建設等の重大プロジェクトの実施を推進し、中西部・貧困地域の発展を支援し、有効な投資を拡大する。

個人消費のグレードアップ・新たな需要を軸に、消費を促進し、民生を優遇する新たな政策を打ち出し、宅配等流通業の発展を推進し、**消費の潜在力を発揮**させる。

国際的な生産能力協力を早急に推進し、更に多くのウイン・ウインの発展成果を得る。

实体经济の質・効率のグレードアップを支援し、機械・紡績・軽工業・自動車等の分野の加速度償却を推進し、**伝統産業の技術改造投資への支援を強化**する。

研究開発費用の割増控除、ハイテク企業の認定・管理方法の改訂を通じて、**企業の研究開発・イノベーション活動を支援**する。

グリーン・省エネ・低炭素製品の応用を拡大し、更に多くの業種への「インターネット+」の展開を推進し、**新たな成長スポットを形成**する。

ミクロの活力を不断に奮い立たせることにより、マクロ経済の大局の安定を支える。

金融の安定は経済の全局に関わる。最近、人民元レートの基準値（中間価格オファー）メカニズムを整備したのは、国際金融市場の動向に順応させる合理的な措置であるが、人民元レートには切下げを持続する基礎はなく、合理的均衡水準において基本的安定を維持することは可能である。

金融体制改革を引き続き推進し、流動性の合理的な充足を維持し、实体经济へのサービス能力を増強しなければならない。

金融市場の安定的な運営を擁護する。関連制度の建設を加速し、公開・透明で長期にわたり安定的・健全に発展する資本市場を育成する。リスク管理を強化・整備し、地域的・システミックなリスクを発生させない最低ラインを固守する。

変化に富む中では冷静でなければならず、試練の前では知恵が必要である。

各地方・各部門は、困難を恐れず、本務以外に気を取られることなく、発展にしっかり取り組み、経済運営における萌芽的・傾向的な問題を鋭敏に捕捉し、主動的に方法を考え、実際の施策を打ち出し、**不作為を断固として懲罰し**、施策の合成力を形成し、実際の効果を上げて、わが国経済の中高速成長を促進し、ミドル・ハイエンド水準へと邁進するよう努力しなければならない。

（8月31日記）